

記録的な大雪被害を受けて



鶴田町豪雪対策本部を設置

年末年始にかけて記録的な大雪が降り注ぎ、1月5日には今シーズンの鶴田町の最大積雪深 117 cm (1月31日時点) を記録しました。それを受け、町では1月6日に、3年ぶりとなる「豪雪対策本部」が設置されました。また、除排雪対策費用として、約1億1,200万を専決処分し、1月の臨時議会で承認されました。

【鶴田町の被害状況（1月31日現在）】

人的被害：重傷4名、軽傷1名 住家被害：一部損壊4件 非住家被害：全壊4件、半壊1件、一部損壊2件

例年になく大雪により、住家の倒壊危機や日常生活に支障が出ました



住民の危機を救うため 除雪部隊が出動!!

1月10日、消防団員を中心とした除雪部隊が結成され、倒壊の恐れがある住宅の除排雪が行われました。

除雪部隊による除排雪は7日間で延べ約450人が参加。住民や民生委員、行政推進員から寄せられた40箇所の高齢者等の住宅の屋根雪下ろしや敷地の除排雪が行われました。



宮下知事が現場を確認 県と町が協力し、冬を乗り切る

1月11日、宮下知事は鶴田町の除排雪状況を視察しました。

県は今回の大雪を受け、1月7日、県内10市町村に災害救助法の適用を決定しました。宮下知事は大雪の影響を受けている西北、中南地域の7市町村を視察。相川町長は宮下知事に町内の除排雪状況を説明し、県による支援を要望しました。



消防団員募集



地域を守る消防団員になってみませんか？

■ 入団資格

- ・鶴田町に居住している方、または勤務している方
- ・年齢18歳以上の方で、心身ともに健康である方



■ 報酬など

- ・年額報酬 年間の活動に対し、支給されます
- ・出勤報酬 火災や訓練などに出勤した場合に支給されます
- ・公務災害補償 消防団活動中の事故による死亡や負傷、疾病に対する補償制度

☎ 鶴田消防署 ☎ : 0173-22-2131